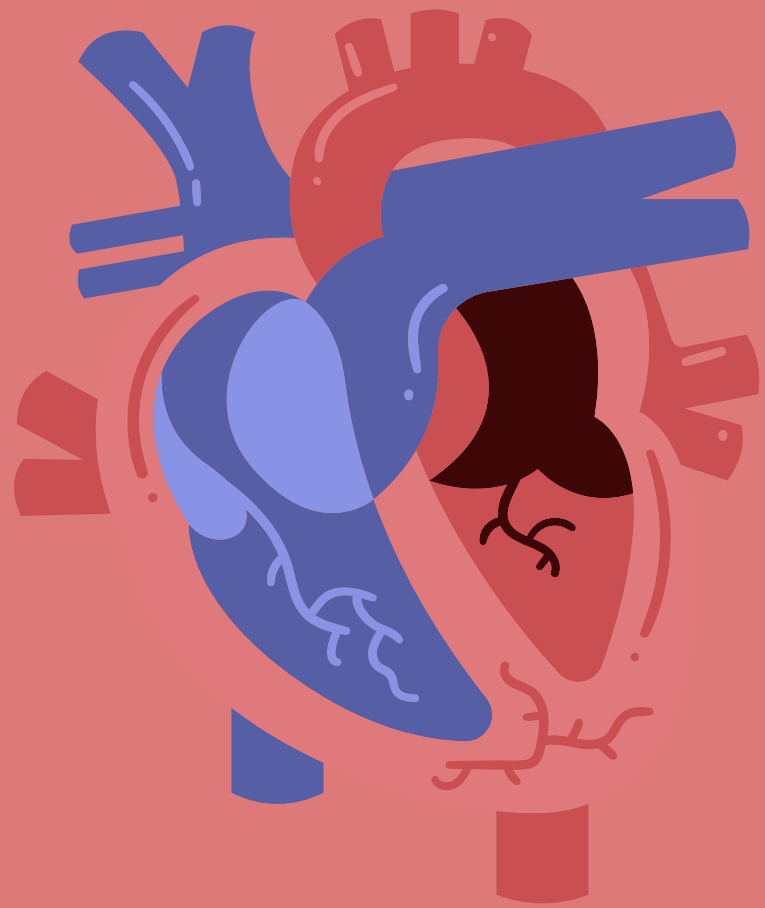




リズムの不整 について



心房細動、PAC,PVC、洞性不整脈

リズムの不整について

リズムで判別できる
心電図の波形を覚えましょう。

心房細動

RR間隔不整

期外収縮

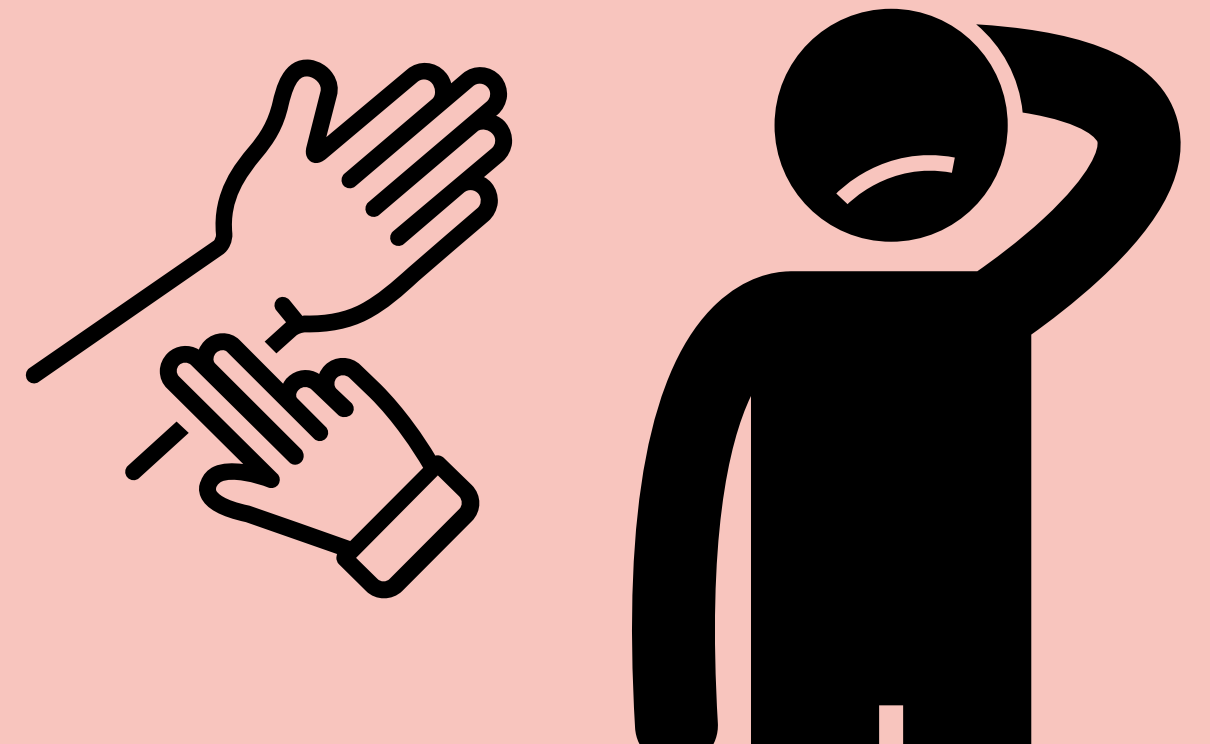
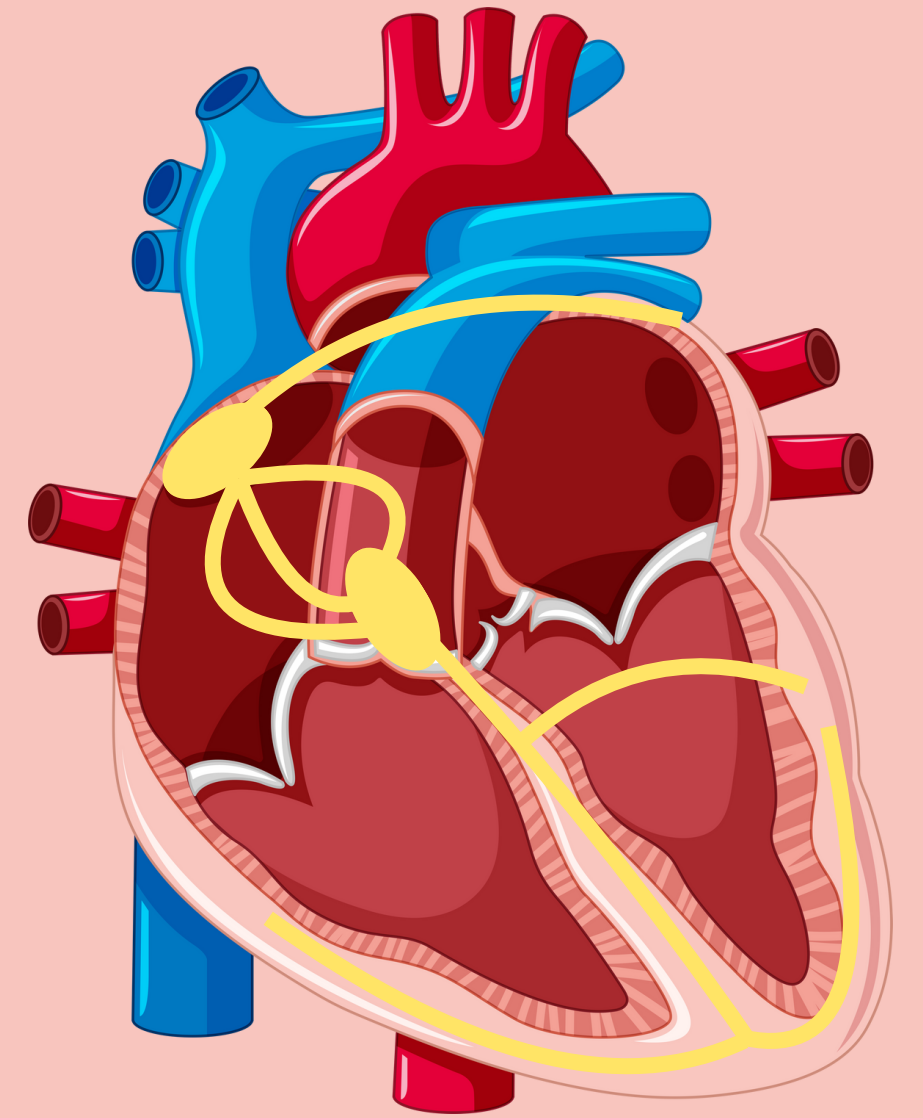
通常よりも
早期に出現

洞性不整脈

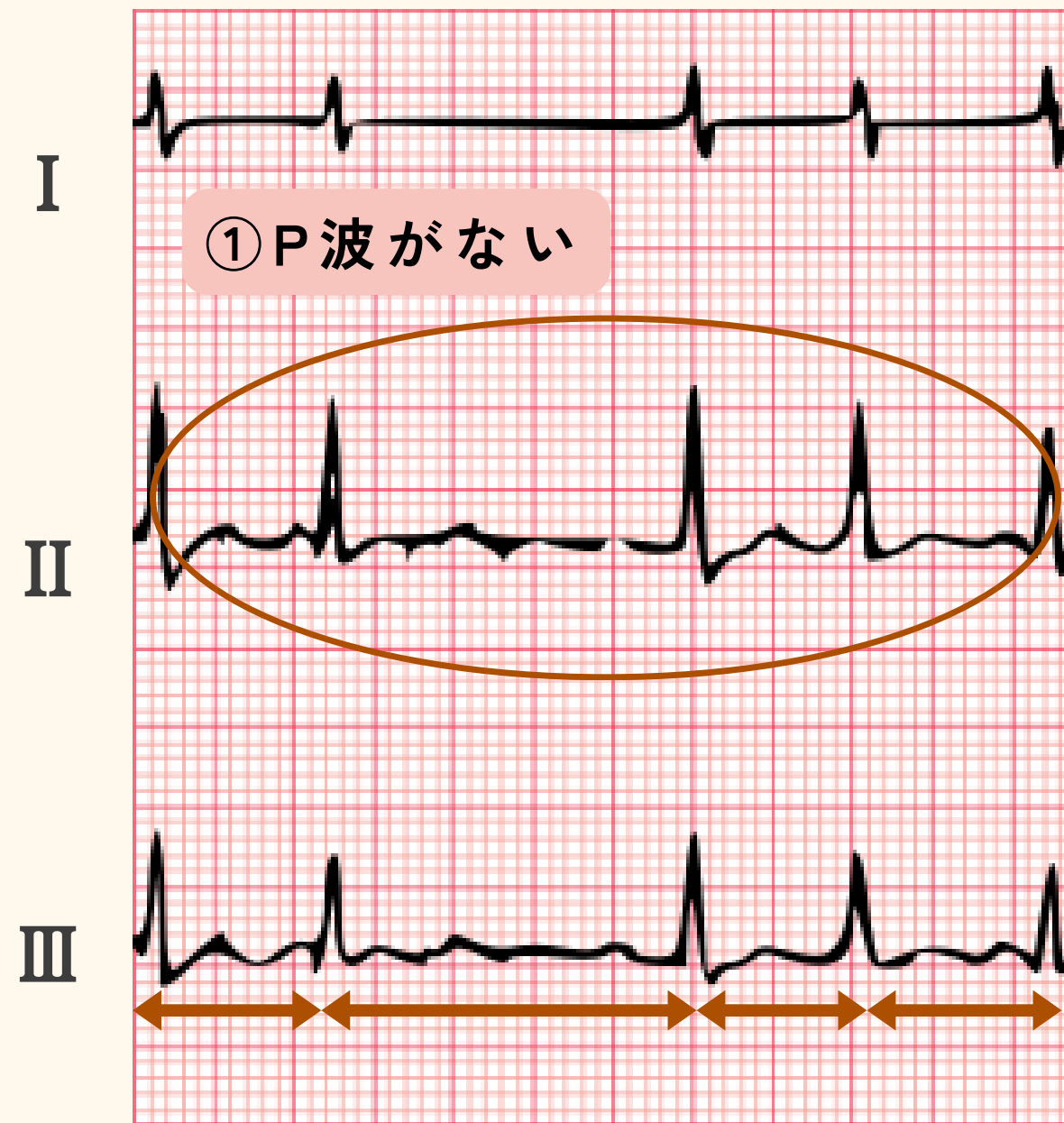
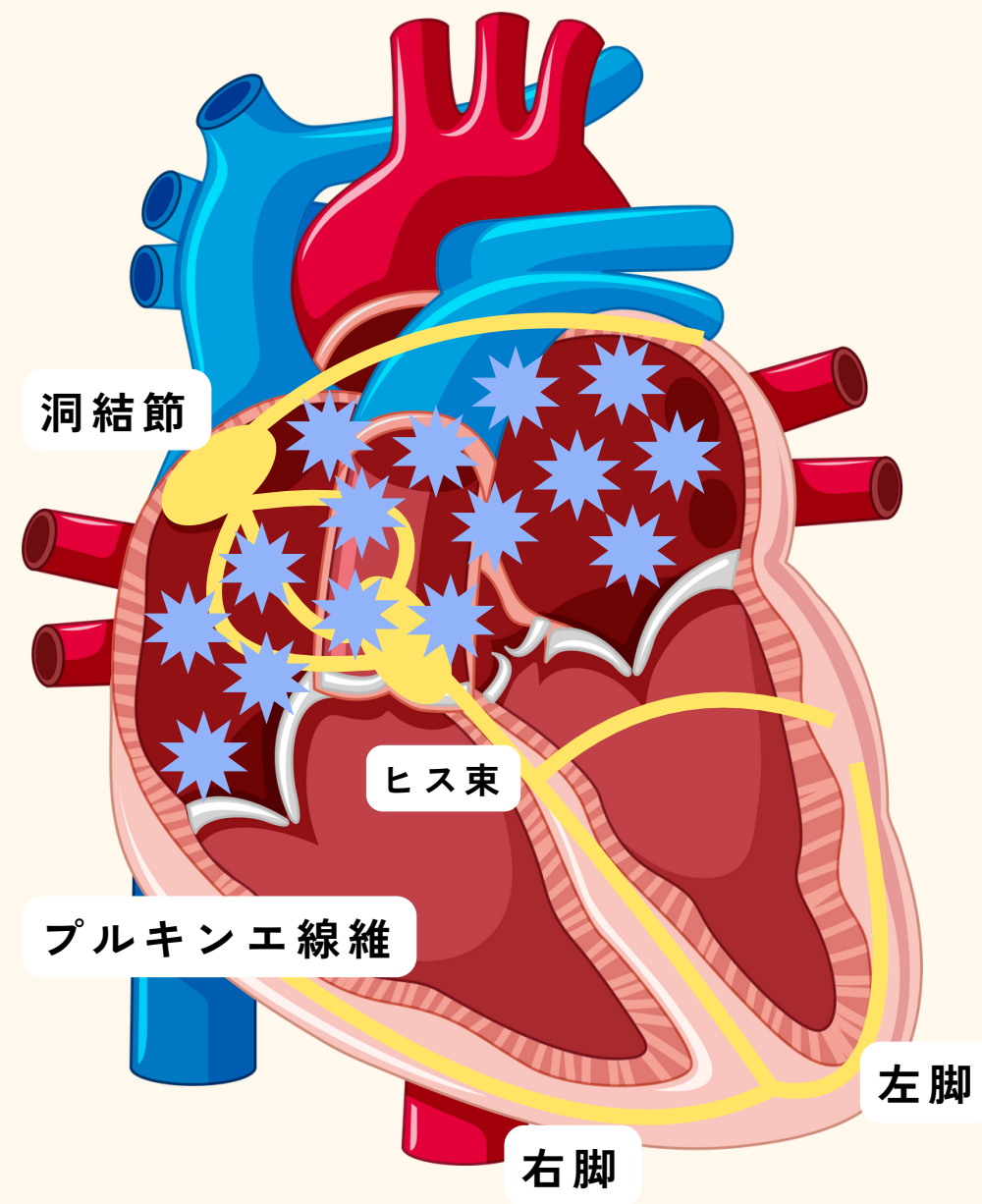
PP間隔不整

心房細動とは？

心房のさまざまな場所から異常な電気信号が無秩序に発生することで起こります。この異常な電気活動により、心房は細かく不規則に震えるように動いてしまい、通常のような規則正しい収縮ができなくなります。また、心房から心室へ伝わる電気信号が不規則になるため、手首で脈をとるとリズムがバラバラで不規則に感じられるのが特徴です。

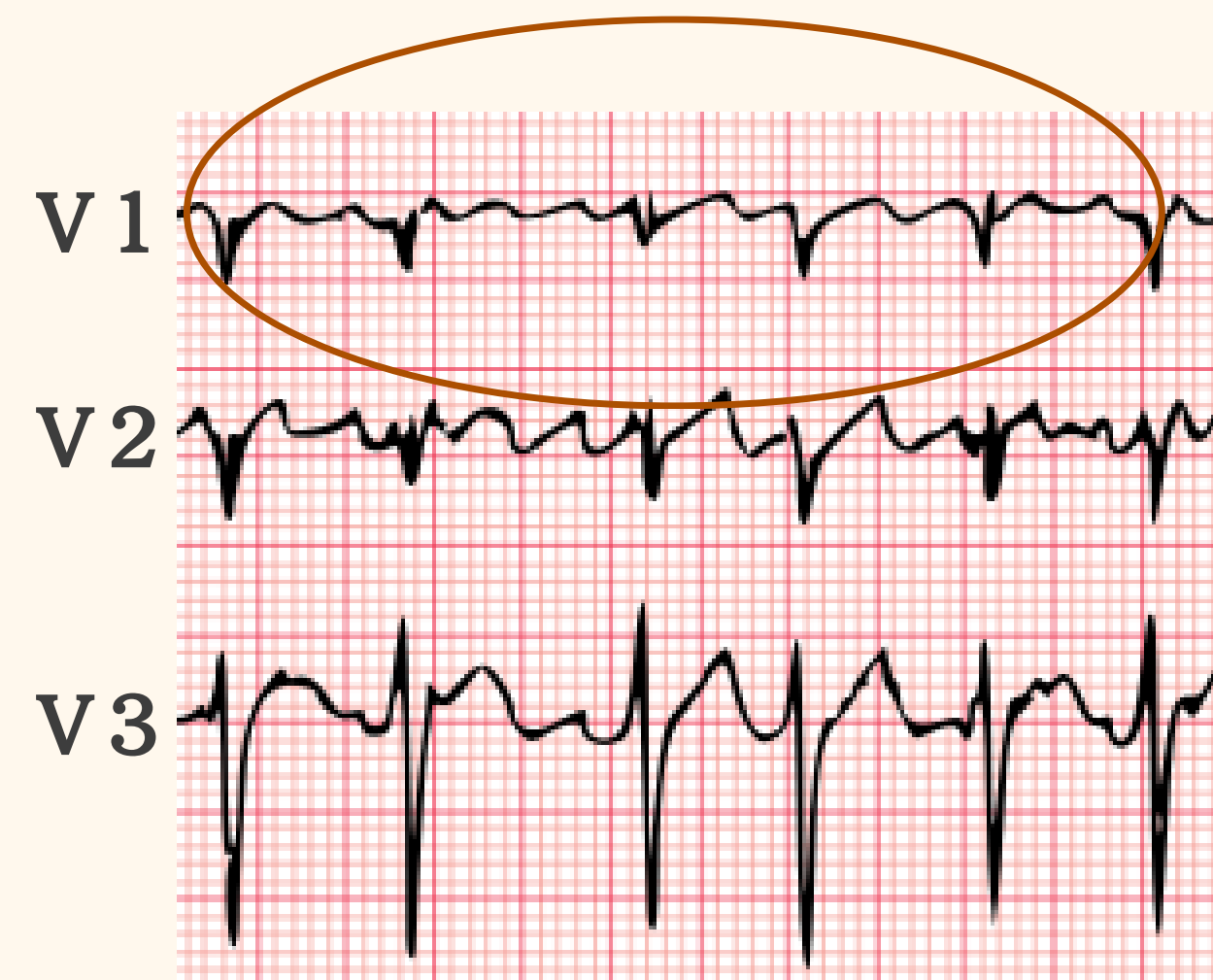


心房細動



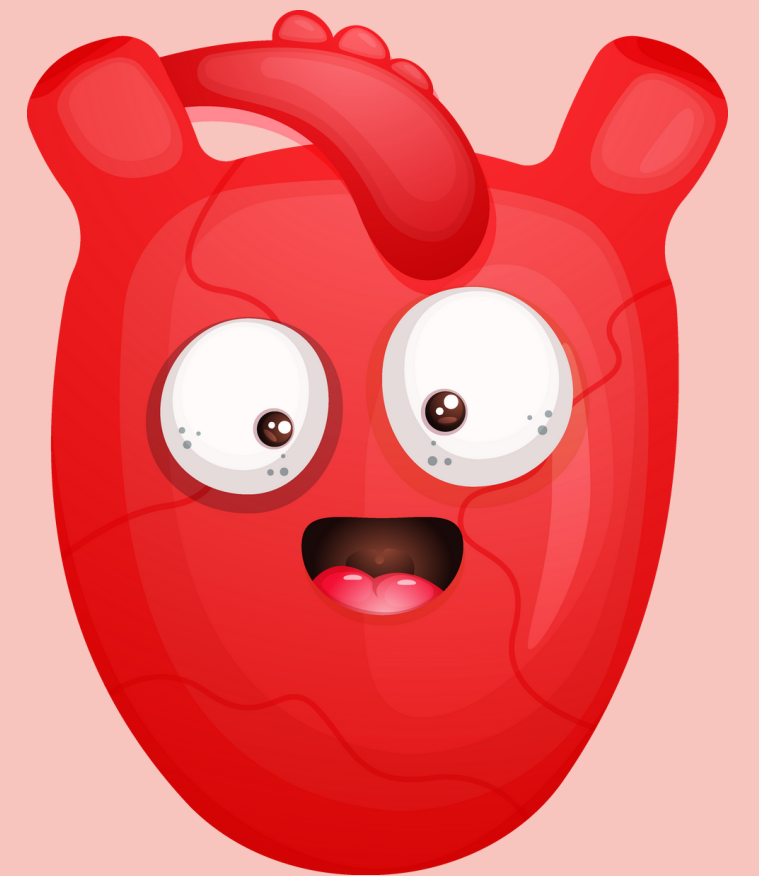
③ RR間隔が不規則である

② f ib 波がある

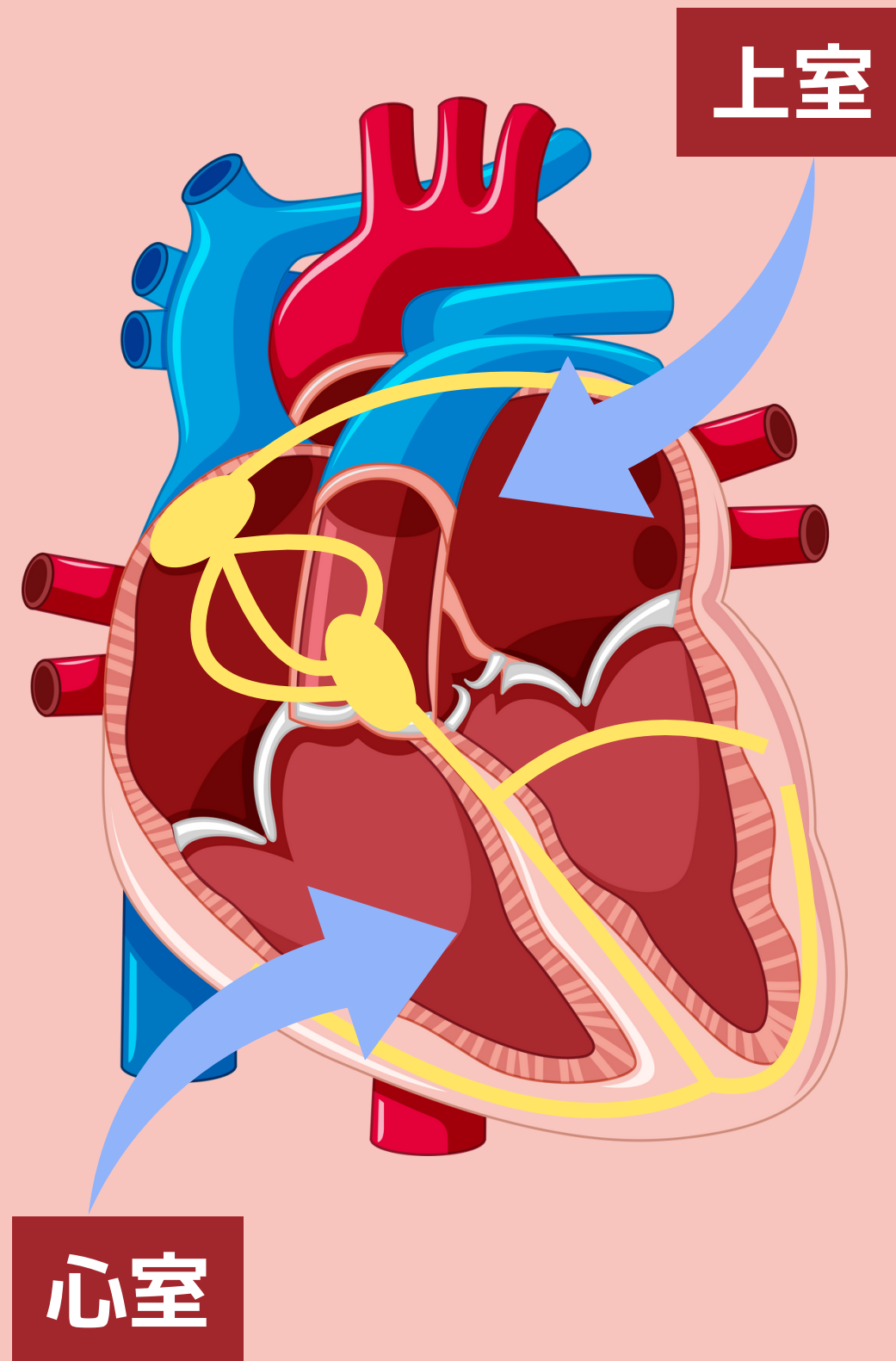


期外収縮とは？

期外収縮とは、心臓の通常のリズムよりも早いタイミングで発生する異常な電気信号のことです。多くの場合は無害ですが、頻繁に起こると動悸などの症状が現れることがあります、場合によっては危険な状態につながることもあります。



期外収縮の種類



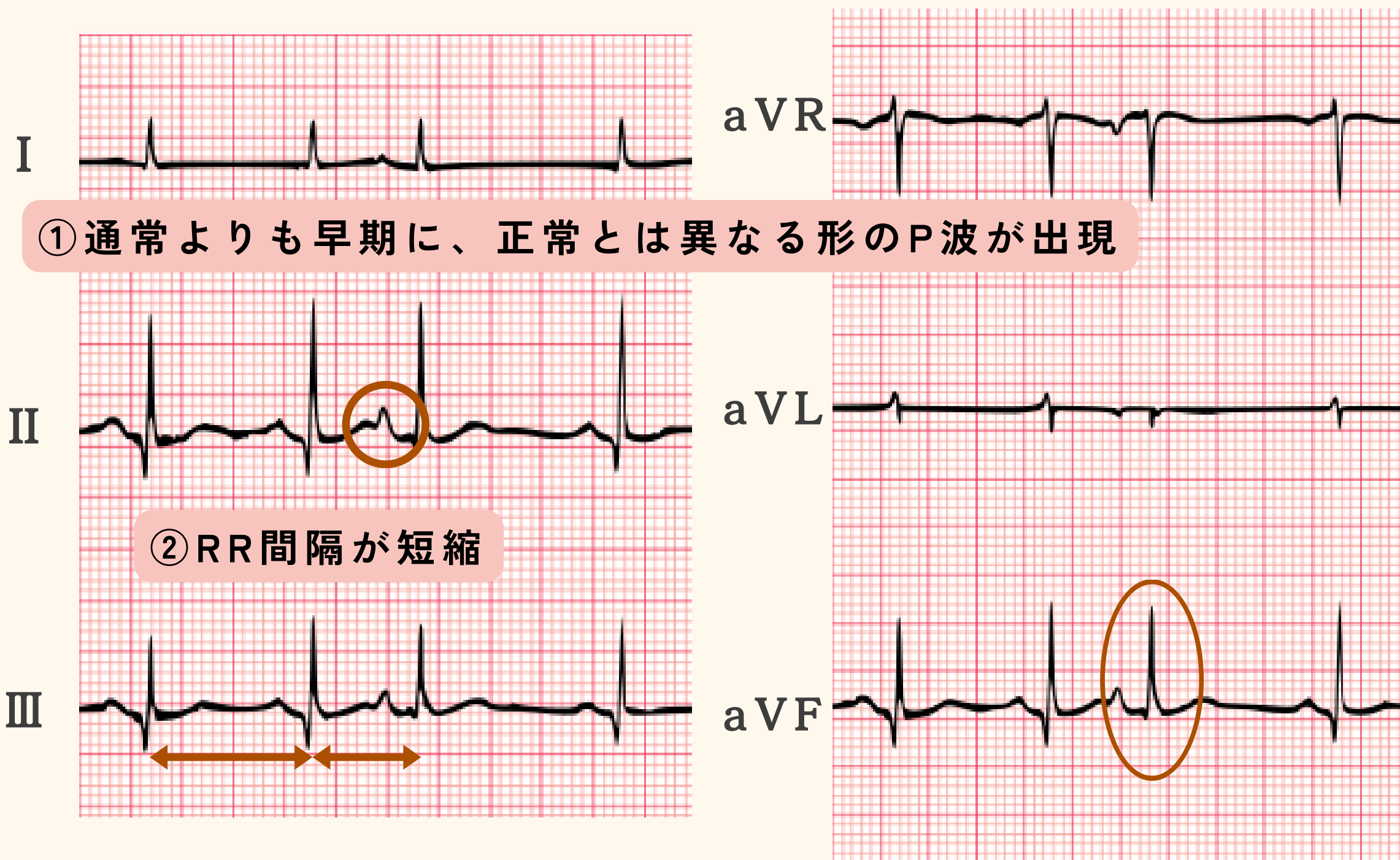
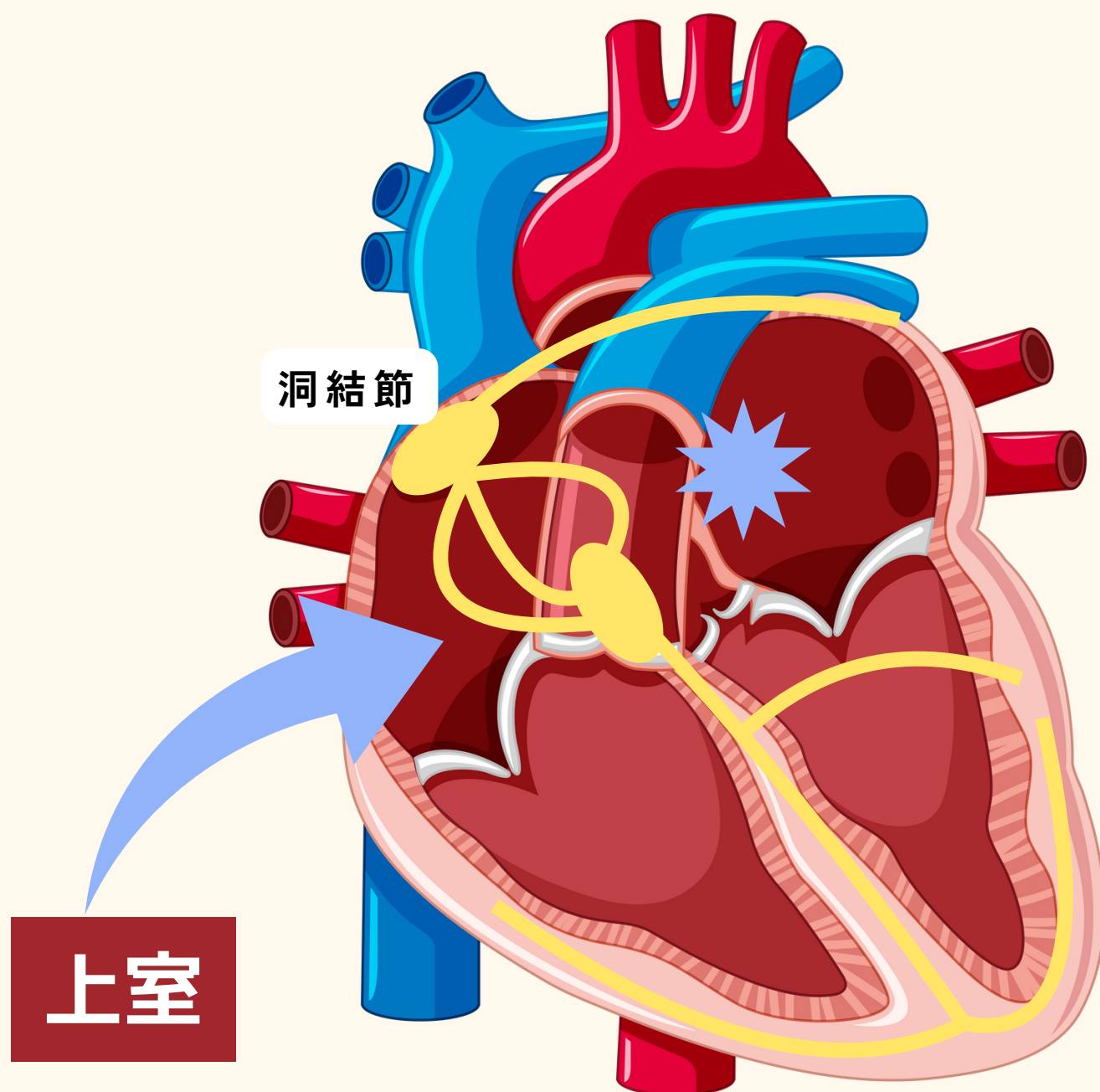
上室性期外収縮

心房で早期に異常な電気信号が発生し、通常より早いP波が記録されます。

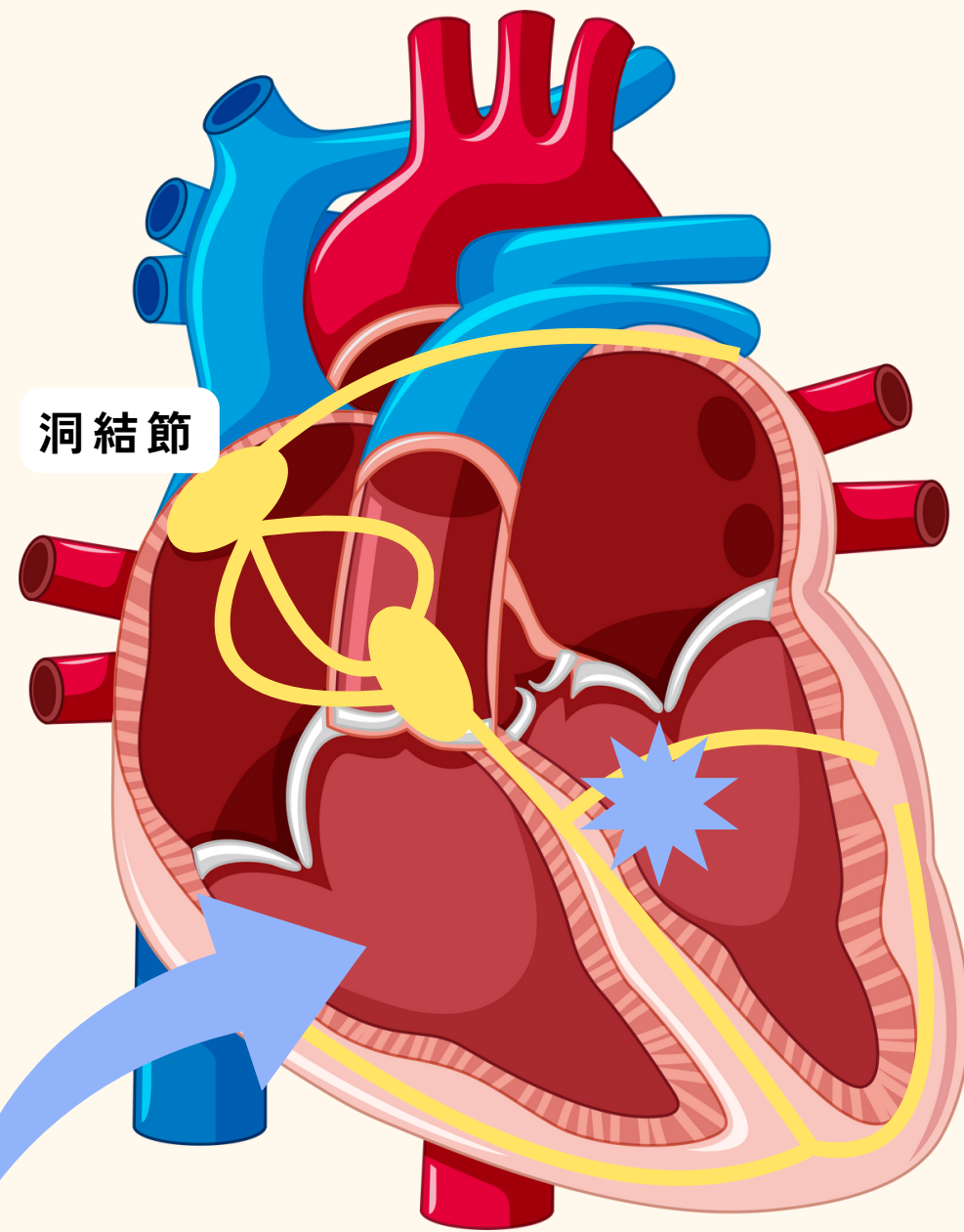
心室性期外収縮

心室で早期に異常な電気信号が発生し、幅が広く変形したQRS波が現れます。P波は通常見られません。

上室性期外収縮



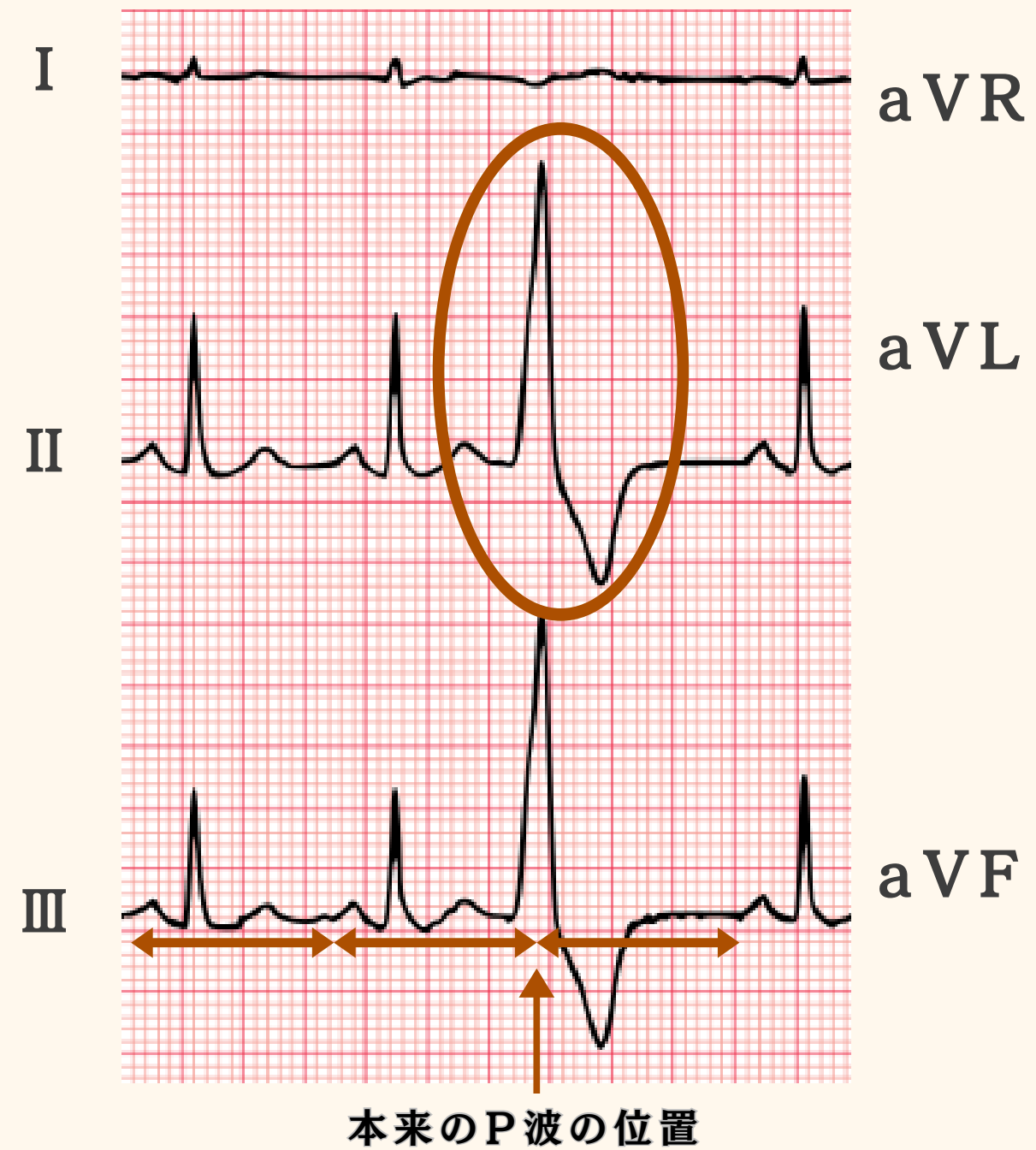
心室性期外収縮



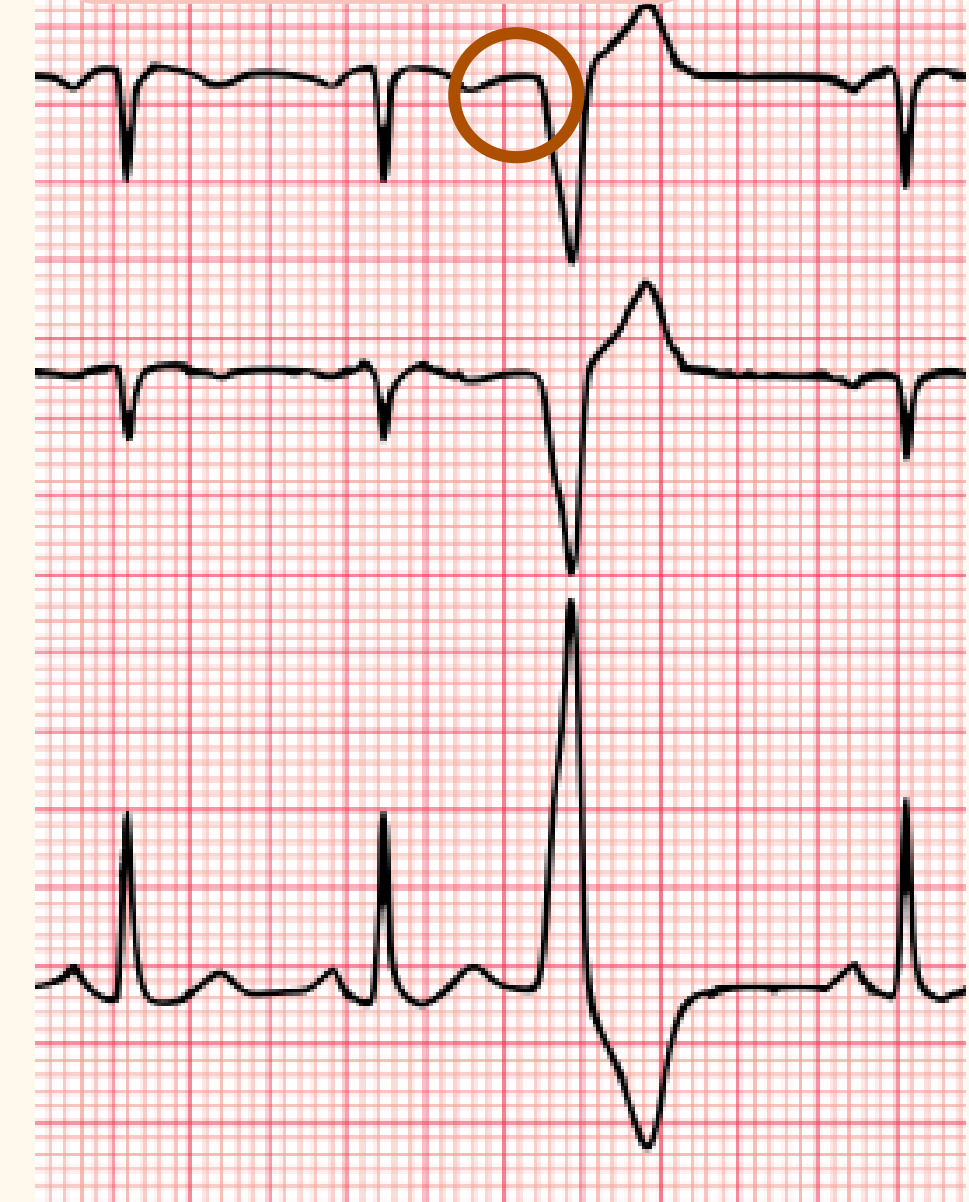
心室

① 通常より早期にQRSが出現

② QRS幅が広い(3mm以上)



④ 先行P波がない



③ PP間隔に変化はない

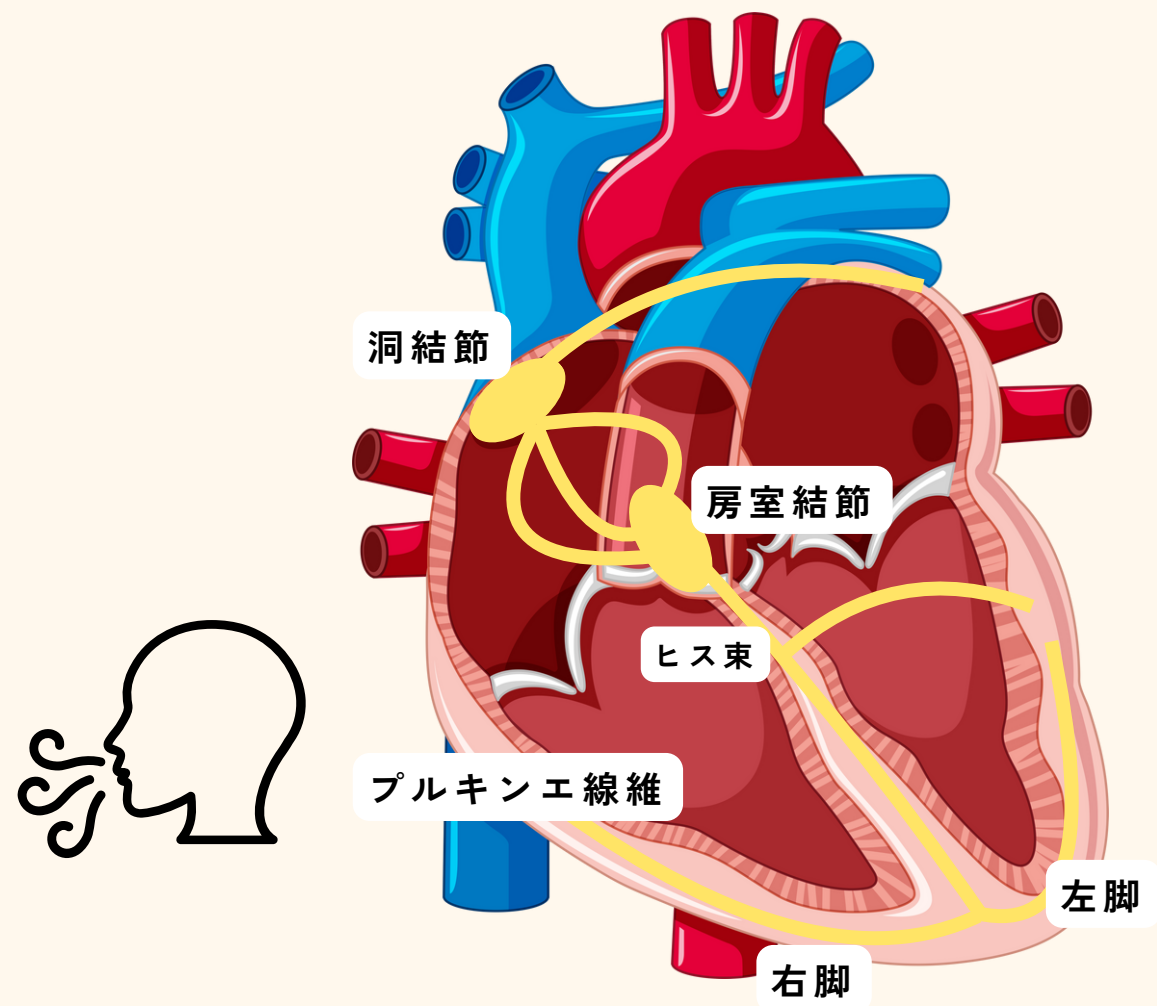
洞性不整脈とは？

洞性不整脈とは、心臓のリズムが不規則に変化する不整脈です。特に多いのが呼吸性洞性不整脈で、息を吸うと脈が速くなり、吐くと遅くなるのが特徴です。これは自律神経の働きによる正常な反応であり、多くの場合、特別な治療や処置は必要とされません。

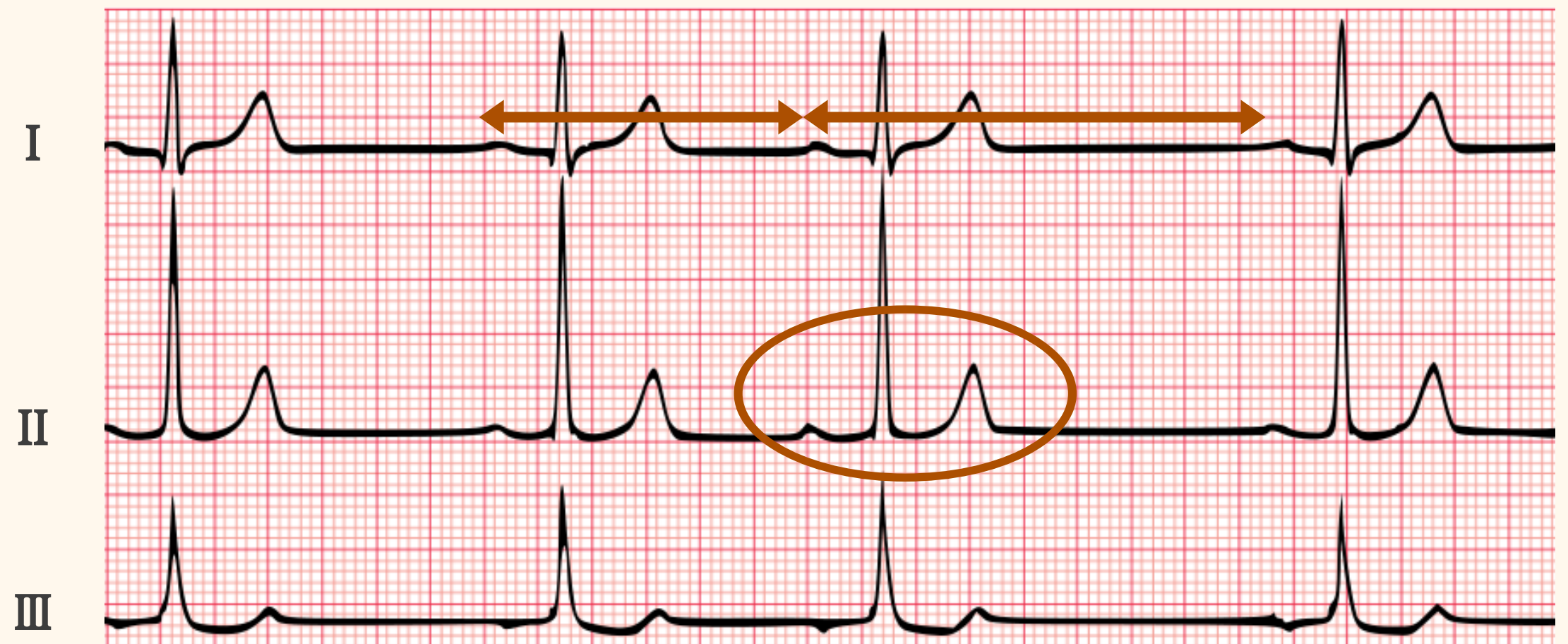


洞性不整脈

問題なし！



① PP間隔が変動



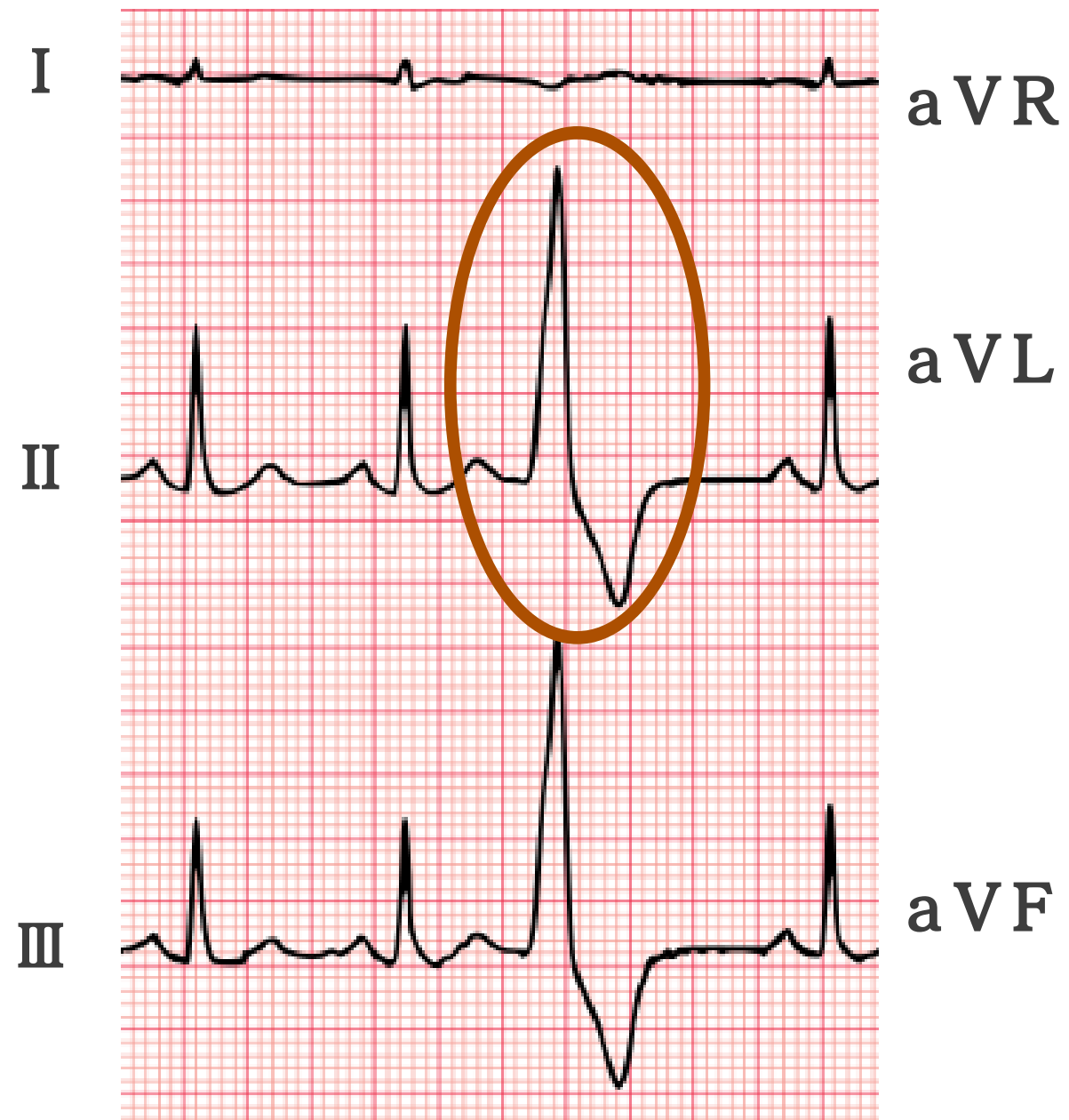
② P波、PQ間隔、QRS波は正常

第1問

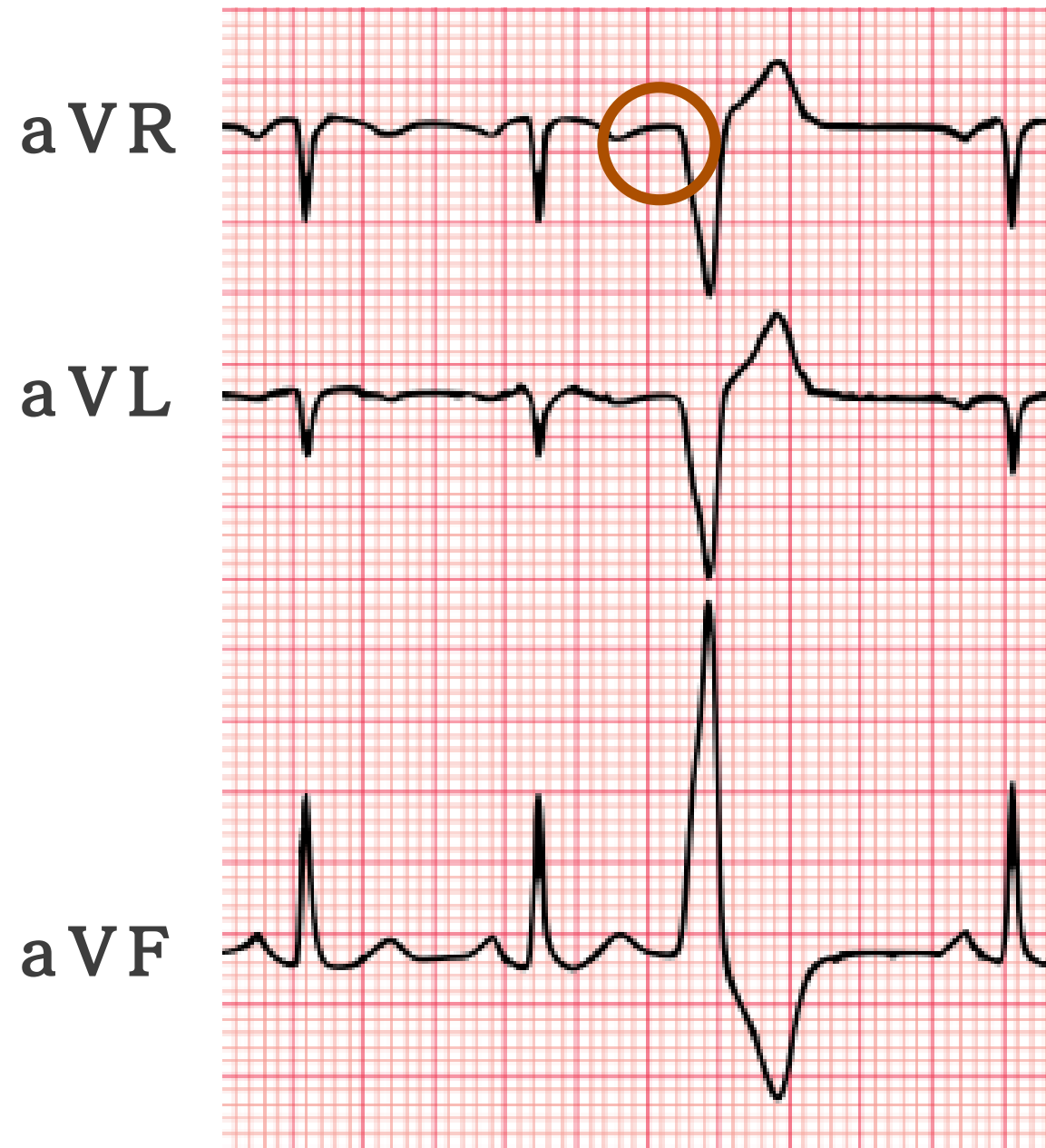
※動画を一時停止して答えを考えよう!

答え 心室期外収縮

通常よりも早期に出現



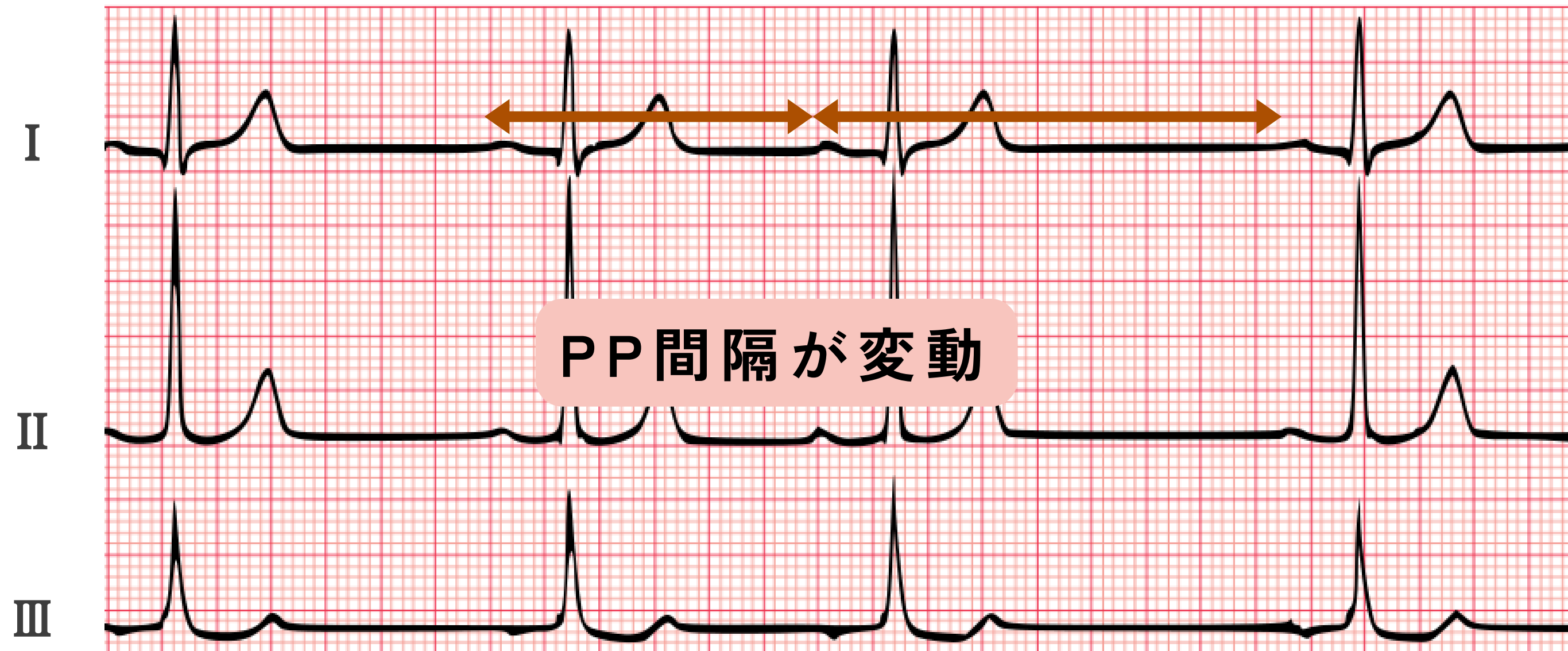
QRS幅が広い(先行Pなし)



第2問

※動画を一時停止して答えを考えよう！

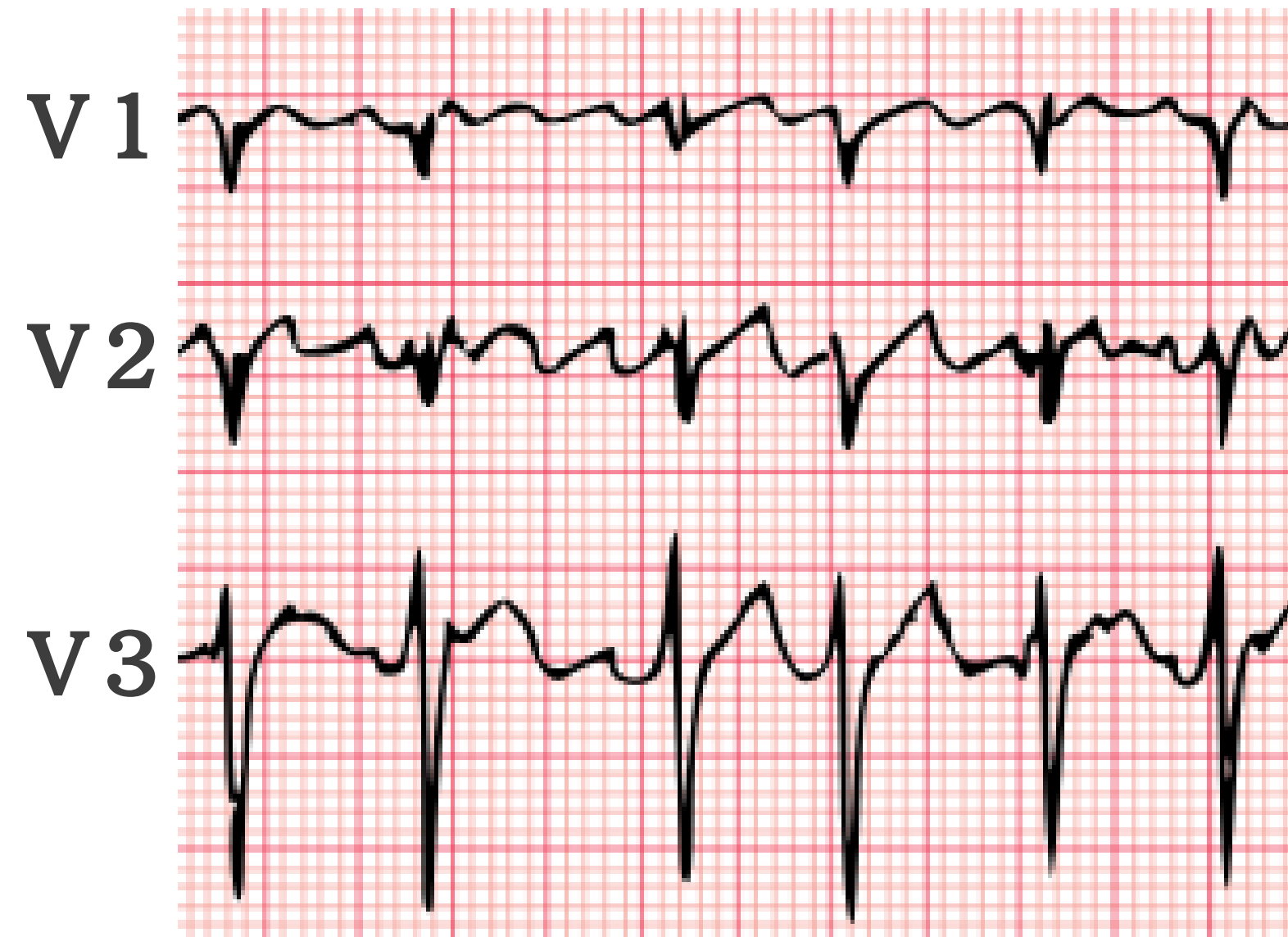
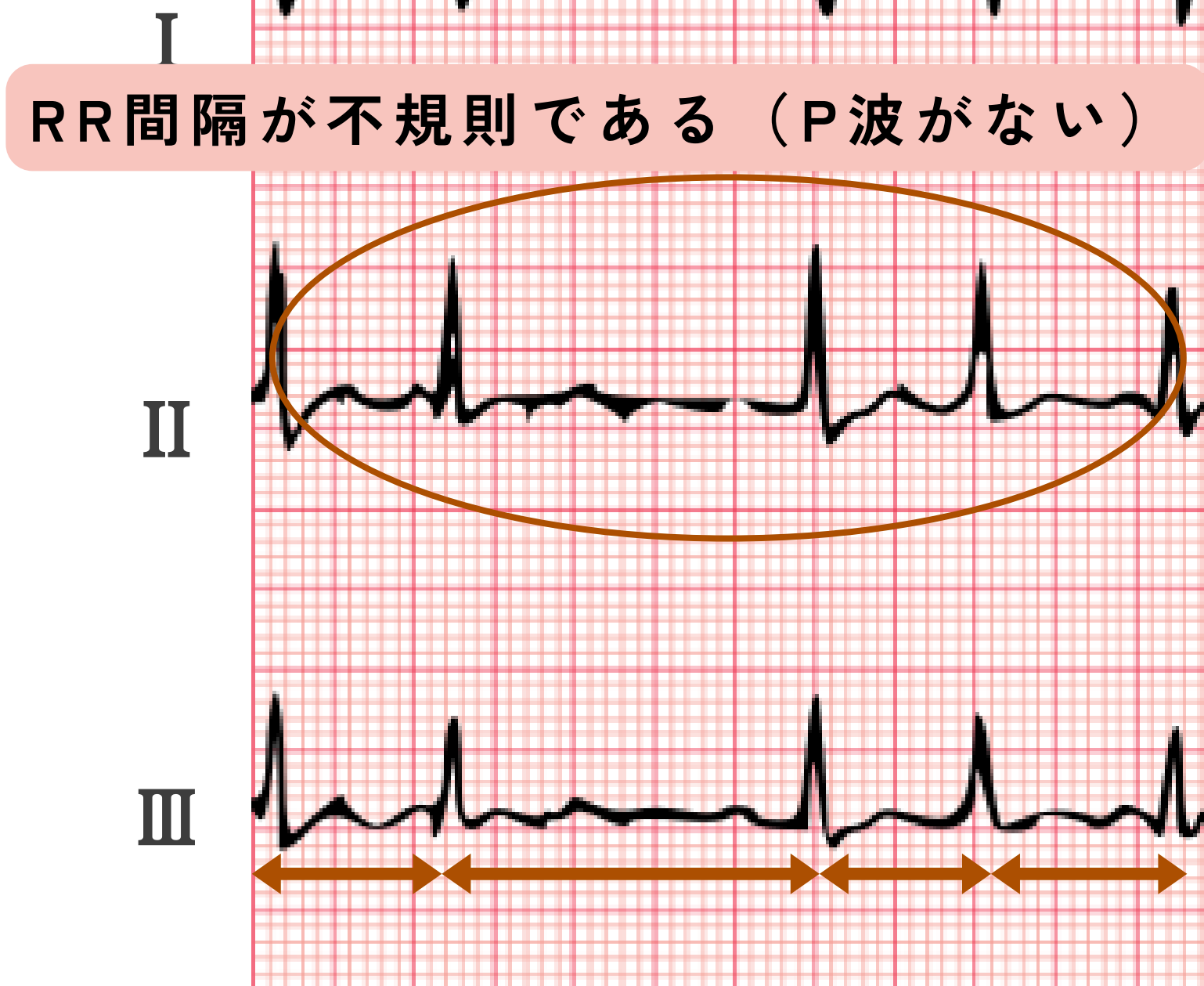
答え 洞性不整脈



第3問

※動画を一時停止して答えを考えよう！

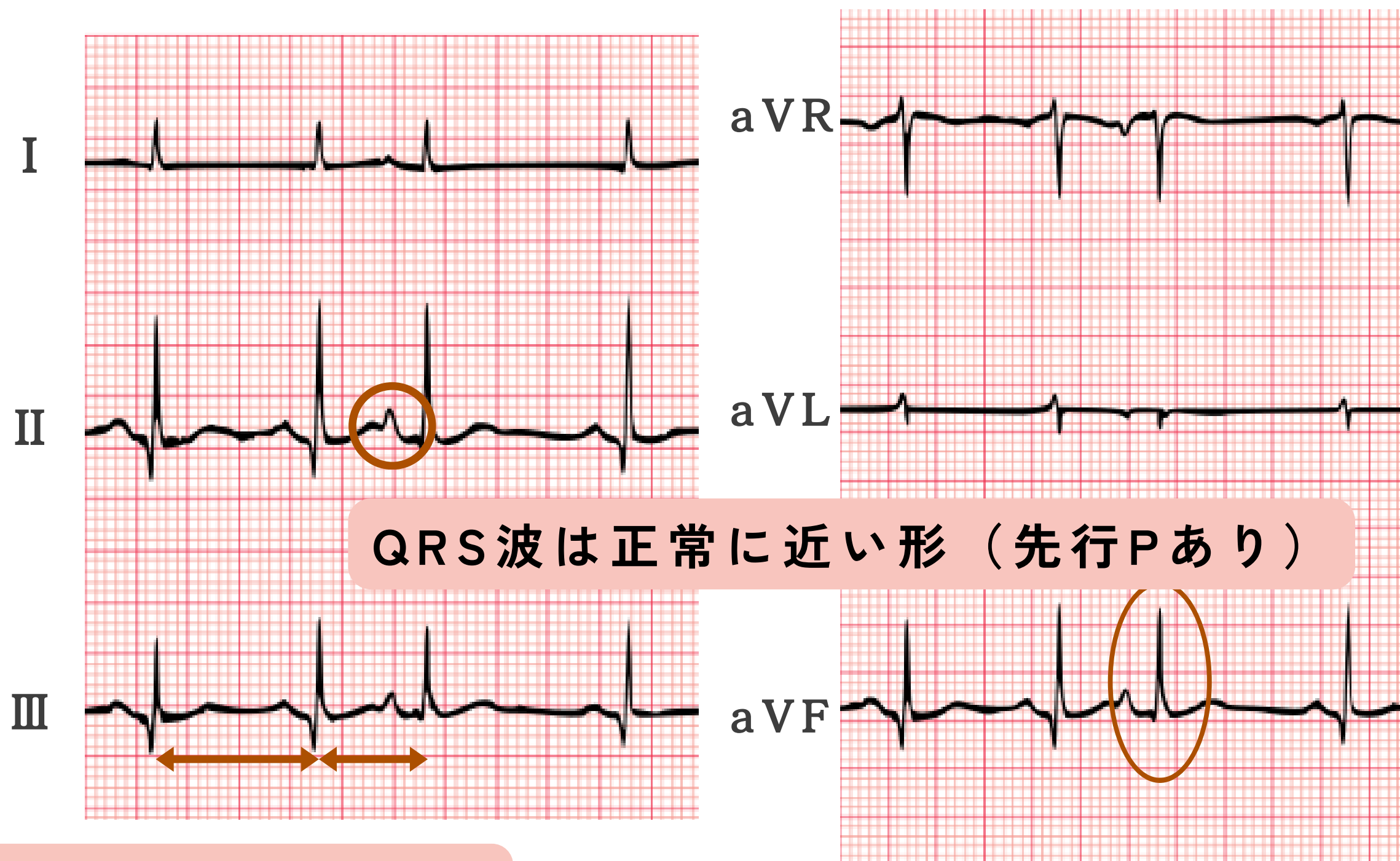
答え 心房細動



第4問

※動画を一時停止して答えを考えよう！

答え 上室性期外収縮

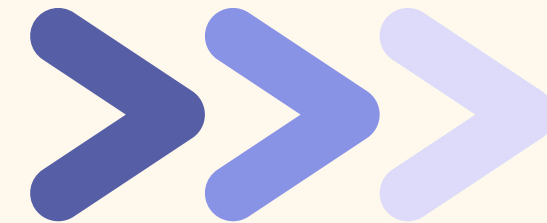


通常よりも早期に出現

リズムの不整のまとめ

ココだけ抑えておけば判読できます！！

RR間隔が不規則（P波なし）



心房細動

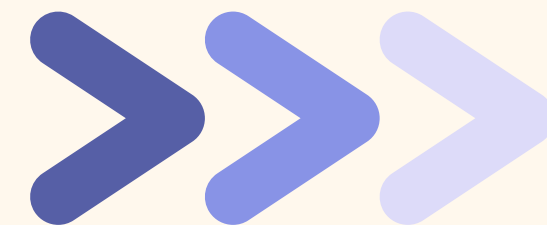
通常よりも
早期に出現

QRS波は正常に近い形
（先行Pあり）



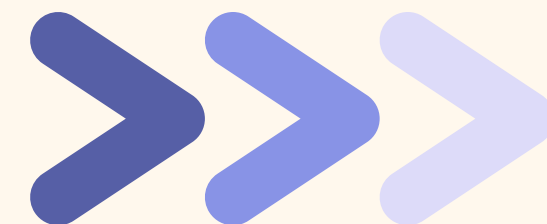
上室性期外収縮

QRS幅が広い
（先行Pなし）



心室性期外収縮

PP間隔が変動



洞性不整脈